

(建物明渡)

請求の趣旨【前記記載のとおり】

- 1 被告 _____ は、原告 _____ に対し、別紙物件目録記載の建物を明け渡せ。
- 2 被告【ら】は、原告 _____ に対し、【連帯して】【_____円及び】
【____年____月____日 本訴状送達の日翌日】から上記1の明渡済みまで、1
か月_____円の割合による金員を支払え。
- 3 訴訟費用は被告【ら】の負担とする。
- との判決【及び仮執行宣言】を求める。

請求の原因（紛争の要点）

- 1 原告 _____ は、被告 _____ に、____年____月____日付け契約にて、別紙物件目録記載の建物（以下、「本件物件」という。）を、次の条件で賃貸し、引き渡した。
- (1)契約期間 ____年____月____日から____年____月____日まで
【以降、契約更新あり。更新後の契約終期は、【____年____月____日
法定更新のため定めなし】。】
- (2)家賃 月額_____円【管理費別途_____円】
毎月____日限り【翌 当】月分払い
- 【3)特約 無催告解除の定め（支払を_____怠ったとき）
 _____】
- 【4)連帯保証人 被告_____（____年____月____日付け保証を証する書面あり）】
- 2 原告 _____ が、被告 _____ に、本件物件の明渡しを求める理由は以下のとおりである。
【賃料未払（未払期間____年____月分～____年____月分_____円）】
【その他の事由（_____）】
- 3 原告 _____ は、被告 _____ に対し、
【____年____月____日到達の書面をもって【催告し、____年____月____日】】
【本訴状の送達をもって _____】
本件賃貸借契約を解除【した する】。
- 4 よって、原告 _____ は、本件物件の明渡し【及び未払賃料の支払】【、賃料相当損害金の支払】を求める。